

令和4年度学校評価報告書

1 本年度の重点目標

生徒一人ひとりの資質能力を磨くとともに、「自立と共生」の精神を育成する
 (1)基礎学力の確実な定着と自発的に学習に取り組む態度の育成
 (2)豊かな人間性と寛容性、公正な判断力や社会性の育成
 (3)健康・体力の増進と自他の生命を尊重する態度の育成
 (4)主体的に自分の生き方を考え、進路を切り拓く力の育成
 (5)広い視野と教養を身に付け、社会の発展に貢献する態度の育成

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	①個別最適な学び、ICTの積極的な活用を通じ、授業改善に努めることはできた。 ②基礎学力向上のための学習習慣をいかに定着させるかや教職員研修の活性化、社会に開かれた特色ある教育課程の編成・実施は今後も継続課題である。	①ICTを活用した授業、オンライン授業に積極的に取り組まれていることは大変良い。今の時代では避けられないことと思うので、今後も活用をお願いしたい。 ②苫小牧の役所や地元企業との取り組み、苫小牧市PR動画の作成、防災の取り組みなど、高校が地域と連携した教育活動を進めていることが伝わってきている。今後もさらなる充実を図ってほしい。
改善方策	①「個別最適な学びと協働的学び」に向けての授業改善が、急務である。わかる楽しさを体験できる授業、自力で探究したいと思うようなテーマやヒントが見つかる授業の実践を積み重ねる。ICT教育は引き続き実践的な研修会を開催、実践していく。 ②各教科における探究的な学び、教科横断的な学びについては、カリキュラムの内容など、職員全体の研修や理解を深める。基礎学力向上のための学習習慣については、民間の学習ツールを全学年に導入し、家庭学習の一助とする。授業とのコネクト、面談資料等との関連も可能であり、有用な活用を進めていく。	
生徒指導	自他の生命尊重の心を育み、いじめのない学校を目指すことはできたが、SNSや人間関係トラブルが発生した際の対応の在り方について一考する必要がある。	服装が私服で登校する期間があるが、毎日ジャージ登校をしている生徒が多数というのは、本来の目的とは異なるのではないか。
改善方策	いじめ防止委員会の運営方法、いじめ案件についての対応フローを学校全体として整理し、どのように対応に当たるのかを明確にする。また、いじめアンケートの実施内容(時期・本校独自の質問内容)を精査し、その後の対応(担任以外による聞き取り等)も含めて在り方を検討する。	
進路指導	積極的な情報提供、就職・進学各指導の充実を通じ、上級学校・企業等、外部機関との連携を強化し、生徒の進路意識の高揚を図ることができた。	国公立大学合格者増など、進学実績で評価できる結果が出ている。大学、看護学校、専門学校、就職等、今後も生徒の多様な進路に応える高校として頑張ってもらいたい。
改善方策	各学年で実施している進路講演会は、より一層の生徒の意欲喚起につながるよう、内容や時期についてさらに検討する。また、進路希望調査等の結果を活用し、生徒の進路希望にマッチする各種模試、学習指導について、さらなる検討を深める。	
健康・安全指導	①1日防災学校をはじめ、生徒が主体的に防災活動に臨む態度を育成することができた。 ②学校不適応傾向を示す生徒の早期発見、早期対応についてや特別な支援を必要とする生徒への組織的対応の強化を図る必要がある。	②保健室利用者数で2年生女子が突出しているのが気になる。

改善方策	②不安や悩みを抱える生徒への対応の仕方、気になる生徒の状況を早めに全教員で情報共有できるものの準備を検討する。サポートを必要とする生徒の中には、サポート前に進路変更を考える者もいるので、何かしらの手立てを検討する必要がある。サポート委員会の定期開催など、潜在的に課題を抱えている生徒についての情報共有や対応の協議を行う形を含めて検討する。	
組織運営	①服務規律を遵守した勤務はできている。 ②自らの健康と安全を維持しながら、質の高い教育を提供できるよう、ワークライフバランスを考慮した時間管理、健康管理について、働き方改革も意識しながら、より一層推進する必要がある。	①新聞等、マスコミと連携して学校のアピールを多くされており、それも入試の倍率上昇や入学辞退者の減少につながっているのではないかな。
改善方策	①限りある勤務時間の中で、引き続き、進路多様校として、あらゆる進路希望の実現を可能とする生徒への働きかけ、手立てを示していく。また、学校ホームページやメール配信を中心とした、保護者や地域への積極的な情報発信をさらに強化し、本校の教育活動について、さらなる理解を深めていただくようにしていく。	
公表方法	①学校ホームページへの掲載 ②PTA総会や役員会、学校評議員会での説明	

3 添付資料

- (1) 令和4年度自己評価書
- (2) 令和4年度学校関係者評価書
- (3) 令和4年度学校評価集約結果